## 一般会計 ～令和３年度の実質収支は 21 億 877 万円の黒字です～

令和３年度に一般会計に入ったお金(歳入)は587億3,327万円。この中から使ったお金(歳出)は559億7,737万円で、差し引き額(形式収支)は27億5,590万円の黒字です。そこから翌年度に繰り越すお金である6億4,713万円を差し引いた額(実質収支)は21億877万円の黒字になりました。

### ■歳入を前年度と比較すると

自主財源の代表的なものである市税は2億767万円(1.8㌽減)減少。自主財源全体では、寄附金の増加などにより4,513万円(0.2㌽増)増加しました。依存財源の代表的なものである地方交付税は9億2,626万円(6.6㌽増)増加しましたが、依存財源全体では国庫支出金の減少などにより55億353万円(12.4㌽減)減少。歳入全体では、54億5,840万円(8.5㌽減)減少しました。

### ■歳出を性質別で前年度と比較すると

義務的経費は、子育て世帯臨時特別給付金や住民税非課税世帯等臨時特別給付金などによる扶助費の増加により22億8,639万円(10.2㌽増)増加。投資的経費は、道の駅「はなまき西南」整備事業の完了などに伴う普通建設事業費の減少により、8億4,544万円(13.0㌽減)減少しました。その他の経費は、特別定額給付金(住民１人当たり10万円を支給)の終了などにより、80億6,647万円(24.0㌽減)減少しました。歳出全体では66億2,553万円(10.6㌽減)減少しました。

令和３年度の主な事業　(単位:万円)

| 分野 | 事業名 | 決算額 | 事業概要 |
|---|---|---|---|
| しごと | 道の駅「石鳥谷」施設再編事業 | 1億1,560(2,794) | 道の駅「石鳥谷」の魅力や利便性の向上を図るため、酒匠館内装などの改修や広場等の工事、りんどう亭大食堂の空調設備の改修などを進めました。 |
| | 産業団地整備事業 | 1億　272 | 市独自の新たな産業用地の整備に向け、花南産業団地の基本設計や埋蔵文化財の試掘調査をはじめとする各種調査を実施しました。 |
| 暮らし | 花巻スマートインターチェンジ整備事業 | 1億3,424(1億1,407) | 高速道路の利便性の向上を目的として、東北縦貫自動車道花巻パーキングエリアにスマートインターチェンジを整備するため、用地取得、移転補償を実施するとともに工事に着手しました。 |
| | 公共交通確保対策事業 | 1億6,769 | 快適で便利かつ持続可能な公共交通サービスを提供するため、路線バスへの補助や予約応答型乗合交通の利用促進を図るとともに、交通結節点であるイトーヨーカドーバスターミナルにバス待合所を整備しました。 |
| 人づくり | 放課後児童支援事業 | 2億8,171 | 児童の健全育成を図るため、学童クラブを運営し、保育料については、新たに減免基準を拡充し保護者の負担軽減を図りました。 |
| | 学童クラブ施設整備事業 | 2億2,380 | 若葉小学校区内の花巻学童クラブとひまわり学童クラブを統合し、新設されたわかば学童クラブの施設整備を行いました。 |
| | 保育施設環境整備支援事業 | 3,096 | 適正な保育環境整備を支援するため、幼保連携型認定こども園へ移行する保育園の施設整備費への補助を行いました。 |
| | はなまき夢応援奨学金事業 | 368 | 返還免除型の奨学金制度「はなまき夢応援奨学金」について、自立の支援と卒業後の市内居住の促進を図るため、制度の見直しによる拡充を行いました。 |
| 地域づくり | 定住促進事業 | 6,297 | 子育て世帯や移住希望者の市内における住宅取得などを支援するため、奨励金や補助金を交付しました。 |
| | 婚活支援団体育成事業 | 717 | 市内の結婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る費用を支援し、移住定住の促進を図りました。 |

※決算額のうちカッコ書きの数値は、前年度予算から繰り越された事業の決算額です

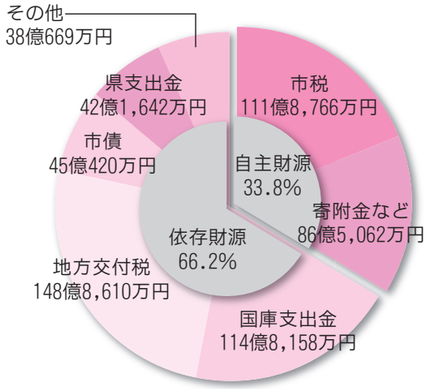


## 歳入 587億3,327万円

【歳入決算額内訳】　(単位:万円)

| 項目 | | | R3年度 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 自主財源 | 市税 | | 111億8,766 | 19.0㌽ | △2億　768 | △1.8㌽ |
| | 寄附金など | 寄附金 | 44億　559 | 7.5㌽ | 14億3,237 | 48.2㌽ |
| | | 繰入金 | 5億2,835 | 0.9㌽ | △8億9,911 | △63.0㌽ |
| | | 繰越金 | 15億8,878 | 2.7㌽ | 1億6,959 | 11.9㌽ |
| | | 諸収入 | 7億8,240 | 1.3㌽ | △1億2,924 | △14.2㌽ |
| | | 分担金及び負担金 | 6億3,217 | 1.1㌽ | △2,984 | △4.5㌽ |
| | | 使用料及び手数料 | 5億5,894 | 1.0㌽ | △1,327 | △2.3㌽ |
| | | 財産収入 | 1億5,439 | 0.3㌽ | △2億7,769 | △64.3㌽ |
| | 小　計 | | 198億3,828 | 33.8㌽ | 4,513 | 0.2㌽ |
| 依存財源 | 国庫支出金 | | 114億8,158 | 19.5㌽ | △61億6,678 | △34.9㌽ |
| | 地方交付税 | | 148億8,610 | 25.3㌽ | 9億2,626 | 6.6㌽ |
| | 市債 | | 45億　420 | 7.7㌽ | △6億　280 | △11.8㌽ |
| | 県支出金 | | 42億1,642 | 7.2㌽ | △1億5,217 | △3.5㌽ |
| | その他 | 地方消費税交付金 | 22億7,153 | 3.9㌽ | 8,030 | 3.7㌽ |
| | | 地方譲与税 | 9億　76 | 1.5㌽ | 3,940 | 4.6㌽ |
| | | 地方特例交付金 | 3億8,778 | 0.7㌽ | 2億9,356 | 311.6㌽ |
| | | 法人事業税交付金 | 1億　864 | 0.2㌽ | 5,764 | 113.0㌽ |
| | | 環境性能割交付金 | 3,918 | 0.1㌽ | △67 | △1.7㌽ |
| | | 株式等譲渡所得割交付金 | 3,365 | 0.1㌽ | 1,095 | 48.2㌽ |
| | | 配当割交付金 | 2,892 | 0.0㌽ | 943 | 48.5㌽ |
| | | 交通安全対策特別交付金 | 1,497 | 0.0㌽ | △9 | △0.6㌽ |
| | | ゴルフ場利用税交付金 | 1,546 | 0.0㌽ | 281 | 22.2㌽ |
| | | 利子割交付金 | 580 | 0.0㌽ | △137 | △19.1㌽ |
| | 小　計 | | 388億9,499 | 66.2㌽ | △55億　353 | △12.4㌽ |
| 合　計 | | | 587億3,327 | 100.0㌽ | △54億5,840 | △8.5㌽ |

※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致しない場合があります



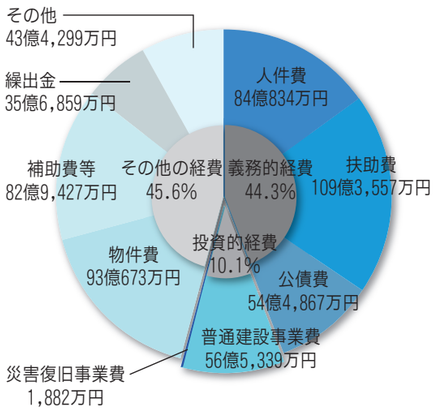

▶**自主財源・依存財源**／市税や施設使用料など、市が自らの収入とすることができる財源が「自主財源」。地方交付税、国庫・県支出金など、国や県から交付される財源と借入金が「依存財源」。▶**地方交付税**／市の行政需要と財政力に応じて、国から交付されるお金▶**国庫支出金・県支出金**／事業の財源として使い道が特定された、国や県から交付されるお金▶**市債**／事業を行うために、市が国や金融機関から借りるお金

## 歳出 559億7,737万円

【歳出決算額内訳】　(単位:万円)

| 項目 | | | R3年度 | 構成比 | 増減額 | 増減率 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 義務的経費 | 人件費 | | 84億　834 | 15.0㌽ | 7,644 | 0.9㌽ |
| | 扶助費 | | 109億3,557 | 19.5㌽ | 20億4,393 | 23.0㌽ |
| | 公債費 | | 54億4,867 | 9.7㌽ | 1億6,602 | 3.1㌽ |
| | | 元金 | 52億5,110 | 9.4㌽ | 2億　54 | 3.9㌽ |
| | | 利子 | 1億9,757 | 0.3㌽ | △3,452 | △14.8㌽ |
| | 小　計 | | 247億9,258 | 44.3㌽ | 22億8,639 | 10.2㌽ |
| 投資的経費 | 普通建設事業費 | | 56億5,339 | 10.0㌽ | △8億1,140 | △12.6㌽ |
| | 災害復旧事業費 | | 1,882 | 0.1㌽ | △3,405 | △64.4㌽ |
| | 小　計 | | 56億7,222 | 10.1㌽ | △8億4,544 | △13.0㌽ |
| その他の経費 | 物件費 | | 93億　673 | 16.6㌽ | 13億8,659 | 17.5㌽ |
| | 補助費等 | | 82億9,427 | 14.8㌽ | △86億8,693 | △51.2㌽ |
| | 繰出金 | | 35億6,859 | 6.4㌽ | 1億　103 | 2.9㌽ |
| | その他 | 積立金 | 18億8,141 | 3.4㌽ | △6億2,315 | △24.9㌽ |
| | | 維持補修費 | 13億9,967 | 2.5㌽ | △2,917 | △2.0㌽ |
| | | 投資及び出資貸付金 | 10億6,191 | 1.9㌽ | △2億1,483 | △16.8㌽ |
| | 小　計 | | 255億1,257 | 45.6㌽ | △80億6,647 | △24.0㌽ |
| 合　計 | | | 559億7,737 | 100.0㌽ | △66億2,552 | △10.6㌽ |

※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致しない場合があります




▶**義務的経費**／人件費など、支出することが制度的に義務付けられている経費▶**投資的経費**／道路や学校の建設事業費など、将来的に残るものに対する経費▶**扶助費**／児童・高齢者・障がい者・生活困窮者などへの支援に要する経費▶**公債費**／過去に借りたお金を返すための経費▶**補助費等**／事務組合や各種公益団体に対する補助金などの経費▶**物件費**／施設の光熱水費や各種委託料などの経費▶**繰出金**／一般会計から国民健康保険特別会計などの特別会計へ支出する経費

## 特別会計　～4つの特別会計の決算をお知らせします～

特別会計とは、特定の目的のために保険料や使用料などの特定の収入で運営していく事業の会計です。お金の出し入れをはっきりさせるため、一般会計とは別に管理しています。

本市には▶国民健康保険▶後期高齢者医療▶介護保険▶公設地方卸売市場事業ーの４つの特別会計があり、それぞれの会計で決算が行われています。

令和３年度の特別会計決算の総括表　（単位：万円）

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 差引残額 |
|---|---|---|---|
| 国民健康保険 | 88億5,790 | 88億5,640 | 150 |
| 後期高齢者医療 | 21億1,535 | 21億1,399 | 136 |
| 介護保険 | 107億7,866 | 106億4,887 | 1億2,979 |
| 公設地方卸売市場事業 | 3,840 | 3,229 | 611 |
| 合　計 | 217億9,031 | 216億5,155 | 1億3,876 |

### ■国民健康保険

加入者が納める国民健康保険税や県からの交付金などを主な財源として、医療給付や各種保健事業を実施しました。令和３年度末の被保険者は1万8,033人で、前年度と比較して672人(3.6㌽)減少しました。

市が支払った保険給付費は65億6,351万円で、前年度と比較して6億4,845万円(11.0㌽)増加しました。

### ■後期高齢者医療

後期高齢者医療保険料や一般会計からの繰入金を主な財源として、各種申請や届け出の受け付け、保険料の徴収などを行いました(事務は運営主体である岩手県後期高齢者医療広域連合と分担)。令和３年度の被保険者は1万7,577人で、前年度と比較して25人(0.1㌽)減少しました。

市が支払った医療給付費相当額は9億8,807万円で、前年度と比較して2,838万円(2.9㌽)減少しました。

### ■介護保険

介護保険料や国・県・市の負担金などを主な財源として、介護給付や総合事業における介護予防・生活支援などに取り組みました。令和３年度末の65歳以上の高齢者は3万2,326人、本市の人口に占める割合は34.8㌽となり、前年度と比較して0.3ポイント上昇しています。また、要介護などの認定者6,236人のうち、5,195人(83.3㌽)が介護サービスを利用しました。

市が支払った保険給付費は99億2,802万円で、前年度と比較して1億2,765万円増加しました。

### ■公設地方卸売市場事業

施設使用料や売り上げ高に応じた使用料を主な財源として、公設地方卸売市場を運営しました。生鮮食料品の安定供給に努め、青果物4,865㌧、水産物1,823㌧の取扱高がありました。

## 公営企業会計　～下水道事業の決算をお知らせします～

公営企業会計とは、特別会計の中でも複式簿記により経理を行う会計です。本市では、下水道事業がこれにあたり、▶公共下水道事業▶農業集落排水事業▶戸別浄化槽事業ーを一体的に管理しています。

### ■公共下水道事業

下水道使用料と一般会計からの負担金を主な財源として維持管理を行い、国庫補助金や企業債などを主な財源として下水道施設の整備を行いました。令和３年度は▶下似内▶山の神▶石鳥谷町小森林ーに1,429㍍の排水管を布設し、総延長は58万4,748㍍となりました。これにより昭和54年の事業着手以降、着実に進めてきた管路整備がおおむね完了しました。

公共下水道施設の長寿命化対策については、「花巻市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、大迫浄化センターおよび東和浄化センターの電気設備の改築更新を実施。また、老朽化したマンホールポンプの更新やマンホール鉄蓋の交換を行いました。さらに、下水道整備を終えた区域内で水洗化の促進に努めた結果、水洗化率は87.1㌽となりました。

### ■農業集落排水事業

農業集落排水施設使用料と一般会計からの負担金を主な財源として維持管理を行い、県補助金や企業債を主な財源として処理場の設備更新を行いました。農業集落排水施設の、長寿命化対策については「花巻市農業集落排水最適整備構想」に基づき、長根地区、湯口中部地区、西南地区それぞれの遠方監視装置などの設備更新を行いました。また、水洗化率は86.2㌽となりました。

### ■戸別浄化槽事業

1,207基の浄化槽の維持管理を行いました。

令和３年度の下水道事業会計決算の状況　（単位：万円）

| 項目 | | 公共下水道 | 農業集落排水 | 戸別浄化槽 |
|---|---|---|---|---|
| 収益的収支（税抜き） | 収入 | 24億2,932 | 8億8,229 | 1億5,026 |
| | 支出 | 23億1,759 | 8億8,443 | 1億7,293 |
| | 純利益 | 1億1,173 | △214 | △2,267 |
| 資本的収支（税込み） | 収入 | 13億6,568 | 6億1,152 | 44 |
| | 支出 | 24億6,915 | 10億6,916 | 2,906 |
| | 不足分 | 11億　347 | 4億5,764 | 2,862 |

※不足分は、当年度分の留保資金などから補てん

## 新型コロナウイルス感染症対策経費　～令和３年度は 54 億 6,893 万円で対策を行いました～

新型コロナウイルス感染症対策経費については、感染症の予防および感染症の影響を受けている市民や事業所に対する支援など、早急に取り組む必要があったため、令和３年度早々から数次にわたり補正予算を編成して対応しました。

その結果、令和３年度に新型コロナウイルス感染症対策として使われたお金は、合計で54億6,893万円となりました。

### ■感染防止対策として

学校、保育園などで使用する感染症予防対策物品の購入や児童福祉施設の感染症対策への支援、ワクチンの接種、福祉施設などへの検査費用の助成などを行いました。

### ■経済対策として

子育て世帯臨時特別給付金などの給付により市民への支援を行ったほか、市内温泉宿泊施設などの利用助成やキャッシュレス決済サービスＰａｙＰａｙ(ペイペイ)を活用したポイント付与キャンペーン、市内飲食店への経営支援などを行いました。

令和３年度の新型コロナウイルス感染症対策事業の経費内訳　（単位：万円）

| 事業名 | | 決算額 | 事業概要 |
|---|---|---|---|
| 感染防止対策 | 新型コロナウイルスワクチン接種事業 | 8億　518 | 希望する市民に対しワクチンを接種するため、接種の案内や会場確保、必要物品の購入など受入体制を確保したほか、集団または個別に接種を行いました。 |
| | 小・中学校学習用端末整備事業<br>小・中学校教育環境充実事業 | 4億1,730 | 市内小・中学校にタブレット端末や通信機器などを整備しました。 |
| | 児童福祉施設等感染拡大防止事業 | 3,539 | 児童福祉施設における感染予防対策物品などの購入やその費用に対する補助を行いました。 |
| | 職員用テレワーク機器などの整備 | 2,619 | 市職員用テレワーク機器・業務用無線ＬＡＮ環境を構築しました。 |
| | 公共施設等感染症予防対策事業 | 2,600 | 感染拡大防止のため、議場の空調設備を改修しました。 |
| | 振興センターの換気設備などの整備 | 1,203 | 振興センター換気設備および遠隔講座環境整備(モニター購入)を行いました。 |
| | 広報活動事業 | 1,079 | 広報・コミュニティＦＭでコロナ対策の周知を行いました。 |
| | 災害用物資備蓄事業 | 626 | 感染拡大防止のため、避難所の換気用物品の購入などを実施しました。 |
| | 新型コロナウイルス感染症検査費助成事業 | 340 | クラスター防止の観点から、福祉施設などへ新規入所・新規採用される人のＰＣＲ検査などの費用の補助を行いました。 |
| | その他 | 3億　397 | 消防本部などの施設の感染症予防対策に係る施設改修、コロナ対策本部の運営費、感染症予防対策物品などの購入、感染患者輸送救急搬送業務に係る特殊勤務手当など |
| 経済対策 | 子育て世帯臨時特別給付金給付事業 | 13億3,191 | 子育て世帯の支援のため、臨時特別給付金を支給しました。 |
| | 観光・物産事業者等緊急対策事業 | 8億　258 | 温泉宿泊施設、貸切バス事業者、観光関連事業者などへ支援を行いました。 |
| | 住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業 | 7億5,748 | 住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給しました。 |
| | 中小企業持続支援事業 | 5億　869 | ＰａｙＰａｙ(ペイペイ)を活用したポイント付与キャンペーンや飲食店等経営支援など、市内中小企業に対する支援を行いました。 |
| | 花巻米生産緊急支援事業 | 1億　323 | 花巻産米の米価下落に対する支援を行いました。 |
| | その他 | 3億1,852 | 子育て世帯生活支援特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金、原油価格高騰対策緊急支援、学生生活緊急支援、修学児童・生徒世帯生活応援、はなまき暮らしの継続応援　など |
| 総計 | | 54億6,893 | |

## 財政状況　～本市は全項目で健全化基準をクリアしています～

財政状況が良好かどうかを示す指標に、財政健全化判断比率(４分類)と資金不足比率があります。

国が示すこの指標の判断基準により、市の財政が▶健全団体▶早期健全化団体(要注意状態)▶財政再生団体(破たん状態)―のいずれの状態にあるか、また各会計の経営がどのような状態になっているのかを判断することができます。

この指標のうち一つでも基準値以上になった場合は、それぞれ法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化に向け取り組んでいく必要があります。

本市では、基準値を超える項目はなく、財政状況は健全であると言えますが、今後も引き続き無駄のない財政運営に努め、一層の財政の健全化に取り組んでいきます。

【財政健全化判断比率】

| 区　分 | 花巻市・３年度(カッコ内は２年度) | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|---|---|---|---|
| 実質赤字比率 | ―パーセント(―パーセント) | 11.85パーセント | 20パーセント |
| 連結実質赤字比率 | ―パーセント(―パーセント) | 16.85パーセント | 30パーセント |
| 実質公債費比率 | 8.3パーセント(8.6パーセント) | 25パーセント | 35パーセント |
| 将来負担比率 | 50.4パーセント(68.5パーセント) | 350パーセント | |

【資金不足比率】

| 会計名 | 花巻市・３年度(カッコ内は２年度) | 経営健全化基準 |
|---|---|---|
| 公設地方卸売市場事業 | ―パーセント(―パーセント) | 20パーセント |

▶**実質赤字比率**／普通会計(一般会計など)の赤字比率▶**連結実質赤字比率**／市の全ての会計(普通会計・特別会計・公営企業会計)を含めた赤字比率▶**実質公債費比率**／市の全ての会計に一部事務組合などの会計を含めたもので、公債費の財政負担を見るための比率▶**将来負担比率**／市のすべての会計と一部事務組合などの会計に第３セクターなどの会計を含めたもので、普通会計が将来、財政負担する実質的な負債(借入金残高など)をみるための比率▶**資金不足比率**／特別会計などの事業の規模に対する資金不足額の比率

注１…表中、各基準は国が示した数値です
注２…赤字額、資金不足がない場合は、「ーパーセント」で表しています

## 基金（貯金）および地方債（借金）の状況　～貯金が増加し借金が減少しました（貯金額：154億円）～

### ■基金(貯金)について

本市には主な基金(貯金)として▶財政調整基金▶減債基金▶まちづくり基金―の３つがあります。

その主な３つの基金(貯金)の令和３年度末現在高は、前年度と比べ、およそ13億円増加し、154億円となっています。

### ■地方債(借金)について

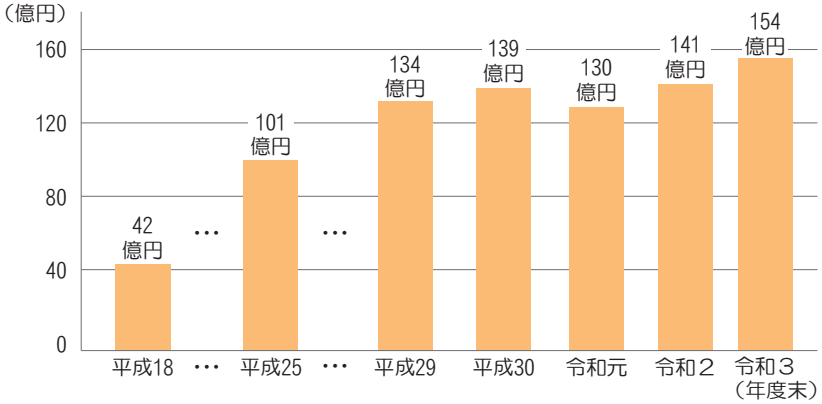
本市の地方債(借金)の令和３年度末現在高は、前年度末と比べ、およそ24億円減少し、937億円となっています。

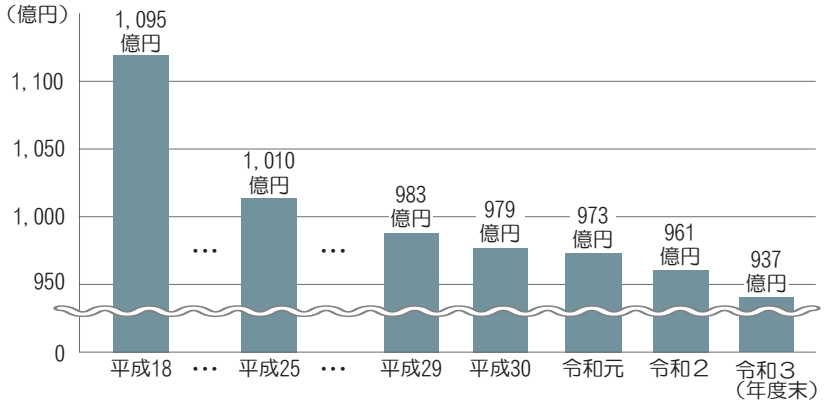
そのうち、一般会計における地方債残高は564億円ですが、国から後年度に地方交付税として受けることができる額などを除いた、**市独自の財源で返済しなければならない、一般会計における地方債残高の実質的な将来負担額は141億円**で、前年度末と比べ、およそ5億3,000万円減少しています。

また、一般会計以外[下水道事業会計および特別会計(公設地方卸売市場事業)]の地方債残高は373億円で、前年度末と比べ、およそ17億円減少しています。

### ■主な基金(貯金)現在高の推移

※財政調整基金、減債基金、まちづくり基金の合計額




### ■地方債(借金)現在高の推移

※一般会計と一般会計以外[下水道事業会計および特別会計(公設地方卸売市場事業)]の合計額